

# オープンアクセス推進に向けた特別セミナー

第1部 オープンアクセス(OA)の最新トレンド(2025年入門編)

第2部 立命館大学の学術研究成果発信基盤(R-Cube、研究者DB)の活用促進に関する説明会

3.14 金 15:00 ▶ 17:30

【会場】 朱雀キャンパス  
多目的室1 (定員50名)

※リアルオンラインハイブリッド開催

第1部 15:00~16:30 オープンアクセス特別講演



花田謙一氏

OA推進の具体策の一つとして、2024年2月16日の統合イノベーション戦略推進会議において「学術論文等の即時オープンアクセスの実現に向けた基本方針」が策定されました。その中で、公的資金のうち、競争的研究費の2025年度新規公募分受給者に対して、学術論文および根拠データの学術雑誌への掲載後、即時に機関リポジトリ等の情報基盤へ掲載すること(即時OA)が義務付けられました。

本講演は、OAに関する最新トレンドや効果的な活用方法、留意すべき点等について、本学研究者におけるOAの理解増進と積極的活用を推進することを目的とします。

## 講演概要

1. OAの最新トレンド(即時OAを含む)および基礎概念の理解
2. ハゲタカジャーナルの実態および被害回避のための具体例紹介
3. プレプリントの最新動向および機関リポジトリ活用の意義 など

- ・講師: EBSCO Information Service Japan 花田謙一氏
- ・講演時間: 90分(質疑応答10分含む)
- ・講演形式: リアルオンラインハイブリッド開催(後日動画配信)

第2部 16:30~17:30 R-Cube、研究者DB説明会

## 説明会概要

第2部では、本学のOA推進に向けて整備を進めている、機関リポジトリ(R-Cube)や研究者学術データベース(研究者DB)の機能のご紹介と、直近で進めているシステム変更について、システム開発企業のご担当者の方にご説明を頂きます。

1. 機関リポジトリR-Cubeの活用(図書館)(10分)
2. 研究者DB 論文登録の概要/Scopusグラフ機能のご紹介(研究部)(10分)
3. 研究者DBシステム改変説明(エデュース社)(30分)
4. 質疑応答(10分)

## 対象者

教員全般、若手研究者、ポスドク、RARA学生フェロー、事務職員

## お申込み

3月12日(水)正午  
申込締切り

以下のフォームURL、QRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/mAJTLUUncG>

オンライン参加でお申込みをいただいた方に、後日URL案内をいたします。



実施  
主体

研究推進課・図書館学術情報課  
RARAオフィス

【担当者】立命館大学 研究部研究推進課 中原・大西

Email [ritsrara@st.ritsumei.ac.jp](mailto:ritsrara@st.ritsumei.ac.jp) TEL 075-813-8199